

Gen00316 <放射線の危険度4>被ばく許容値、英は厳しい勧告
#0000 dando 8808082015

* 放射線の被ばく許容値を厳しく 英で勧告 *

87.12.16 夕刊 5頁 水曜科学 写図無 (全405字)

英国の放射線防護庁は、広島、長崎の原爆被爆者の調査によって放射線による発がんの危険率が高まったとして、放射線の最大許容線量を大幅に厳しくするよう政府に勧告した。

科学雑誌『ネイチャー』などによると勧告は、原子力発電所などで働く放射線作業従事者では現行の年間5レムから1.5レムに、一般の人では現行の年間0.1レムから0.05レムに、それぞれ最大許容線量を引き下げるよう求めている。

これは広島、長崎の被ばく線量の見直しを進めていた放射線影響研究所（広島）が、9月に開かれた国際放射線防護委員会に報告したデータに基づくもの。年間5レムの放射線を浴びると、これまでは2000人に1人が、がんになると考えられていたのに対し、新しいデータでは700人に1人に増える——と分かったという。

5レム、一般の人については0.1レムに改正するよう答申した。